

クイズの解答とともに寄せられた “まちの声”

○年をとっても、住みやすい町をお願いします。
(83歳・女性)

○女性もがんばらなくては！と思います。男性議員さんが多い中、私達女性の声をくみ上げていただけたらと思います。
(57歳・女性)

○住民代表である議員の皆様、町の現状をよくみて、どんどん声をあげてください。
(33歳・女性)

○町立病院では、休日、時間外など住民の急病発生時にも適切に対処していただけるよう、より一層の体制充実を願っています。
(81歳・男性)

○南自治振興会は、平均年齢が80歳と、高齢化が進み若い人が少ない地区です。やさしい行政の手を差し伸べてください。
(75歳・女性)

○活力ある町づくりをスローガンに邁進するよう願っています。
(87歳・男性)

○町議会なんて、少しむずかしいようですが、読んでみると年寄りにもわかりやすく少しえらくなりました。
(86歳・女性)

○住み慣れた神石高原町が大好きです。いつまでも元気な高原町でありましよう祈っています。
(50歳・女性)

○町の広報とともに送られてくる「みんなの町議会」を楽しみにしています。熱心な審議の中に議員の方々の町を発展させたいとする情熱を感じています。
(62歳・男性)

○ひとりでも多くの住民が、住みやすい町にと思う心を、もってもらう事から始めてみたらどうでしょう。心が起されれば何かが変わると思います。
(68歳・女性)

かが変わると思います。
(68歳・女性)

○大阪で住んでいた孫夫婦が昨年、子ども2人と生まれ育ったこの町に帰った。孫や曾孫が安心して暮らせ、年老いた者が笑顔で過ごせる町にできるでしょうか。
(88歳・女性)

○「おでかけタクシー」の復活をお願いします。加齢により自動車の運転がおもっようなにできません。他にも希望の方が多くおられると思います。
(85歳・男性)

第8回 議会クイズ 正解・当選者

- ①みつばち
- ②女性
- ③無医
- ④ワクチン
- ⑤高蓋

ご応募頂きありがとうございました。正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選され、1000円分のやまなみ商品券をお贈りしました。

第8回クイズ当選者

- 三和地区 瀬尾フミヨさん
- 三和地区 大元 愛子さん
- 神石地区 佐久間スエコさん
- 油木地区 川上カズコさん
- 油木地区 逸見 莉子さん (順不同)

クイズの解答と共に寄せられた 「まちの声」へどう応えるか

議会広報広聴調査 特別委員会報告

議会の役割

○情報発信と情報の受信にも努め、「垣根のない議会」を目指さなければなりません。

本町議会の取り組み

○平成21年4月発行の議会広報から「議会クイズ」を開始。クイズの解答と共に寄せられた声を収集。

「まちの声」をどう生かす

○寄せられた声を議会に報告することで執行者に届き、住民の安心・安全の礎となることを期待。

具体的な対応は

○特に緊急性のあると事案については、常任委員会や担当課による現地調査の実施など対応してきます。

どんな「声」か

○これまで町立病院・地域医療について、鳥獣被害について、お出かけタクシーの復活を求める意見が多く寄せられました。

今後の取り組みは

○今後も住民の皆さんの声に出来るだけ応えるよう努力すると共に、「より開かれた町議会」をめざし取り組みます。

『これぞ議会広報！』といわれる 広報誌を発行するために

第73回 全国町村議会広報研修会

○研修目的

『これぞ議会広報！』といわれる議会広報誌を発行するため、編集技術・写真撮影などの技術習得をする。

○参加者 議会広報広聴調査特別委員会 小川清治・橋本輝久・横尾正文の各委員

○研修年月日 平成23年2月17日(木)～18日(金)

○研修場所 東京都・シエーンバツハ・サポー(砂防会館・別館)

○研修内容

一、「広報文章の決め手は校正力」

①議会広報とは何か？を再度考えること。

②行政広報やホームページとの関係。

③文字の表現力と情報と記録。

④校正力とは何か、表現力との相違 規範と通用。

二、「広報誌の企画とレイアウト」

①議会広報誌の企画は(発信力)を高めること。

②議会広報誌は、何を(どう)伝えるか。

③読まれる広報誌として、伝達力+(プラス)発信力だ。

・ 議会を身近に感じ親しみを感ずる。

・ 身近な言葉で情報がわかりやすく、興味深く整理する。

三、「議会広報誌の撮影と表現力」

①広報写真の基礎知識

②撮影ポイント

・ 広報誌は、町民がイメージできる撮り方をする。

・ アンクル、構図、被写体深度を考える。

・ カメラの露出モードを理解して考える撮り方をする。

身近な言葉で情報がわかりやすく、興味深いものにするため、「伝達力+発信力」の充実を図ります。

町民の皆さんが議会をより身近に感じていただける議会広報誌を目指していきたいとおもいます。

発信力と情報収集力の向上に精進してまいります。

また、真の議会活動をスピーディーに伝えることにより、町民の皆さんが議会を再認識し、そして共感していただけるようつとめます。



全国町村議会広報研修会



表彰

佐伯卓師議員
全国町村議長会
自治功労賞
議員歴15年以上

広島県町村議会議長会 議会広報コンクールで 最優秀賞を受賞

平成22年4月発行の「みんなの町議会」第22号が、最優秀賞を受賞しました。今後、身近な町議会として感じてもらえるような広報誌を目指してまいります。また議会へのご意見、ご要望などお寄せいただければ幸いです。



議会広報誌「みんなの町議会」最優秀賞受賞